

2012年 リバースロジスティクス研究会

当社のリバースロジスティクス



YOKOUN 横手運送株式会社

代表取締役副社長 塩田 充弘

会社概要

- 会社名 横手運送株式会社
- 代表者 代表取締役社長 塩田 謙三
- 経営理念 総合物流事業を通じて地域社会に貢献します
- 車両台数 188台 (2011年12月)
- 従業員数 290名 ※グループ全体 447名
- 拠 点 秋田県・岩手県に16拠点 (10認可営業所 4センター 2事務所)
- 年 商 35億5千万円 (2011年3月決算)

明治14年に塩田陸運社として創業し、昭和26年横手運送株式会社を設立、現在に至る。お陰さまで、昨年(2010年)の10月5日に創業130年設立60周年の記念祝賀会を無事に挙行することができました。



記念祝賀会での鏡割り

グループ会社

横手運送 株式会社

輸送・保管・倉庫内作業
流通加工・通関業・ガソリンスタンド
廃棄物収集運搬

有限会社 ヨコウンオートサービス

自動車整備事業

有限会社 ヨコウンロジテム

庫内作業請負

有限会社 あたご商事

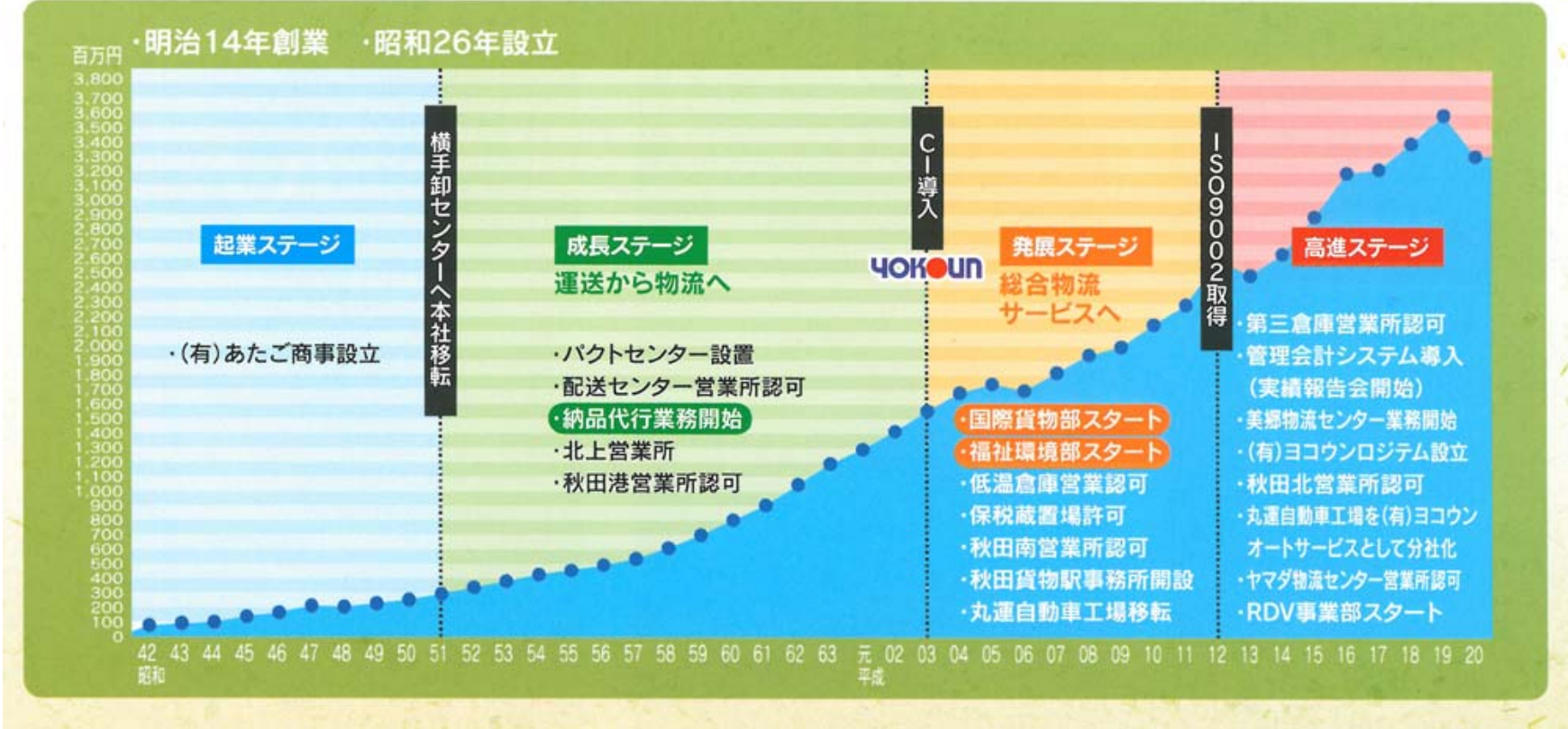
総合保険代理店

株式会社 都南貨物（岩手県盛岡市）

輸送・保管・倉庫内作業

当社の売上ステージ

売上ステージ



当社のリバー스로ジスティクス

当社のリバー스로ジスティクスは
主に下記4種になります。

- ①フードリサイクル
- ②発泡スチロールリサイクル
- ③機密書類の出張裁断サービス
- ④包装資材のリサイクル

※他にも廃家電4品目の手続き(郵便局)と指定集積所までの輸送、使用済みトナー回収・パソコンデータ消去等を行なっております。

当社の環境事業「リサイクル物流」を紹介します

食品残渣の回収



処理機にてコンポスト化



農家の方々に
コンポストを提供



YOKOUNエコフード
販売コーナー



フードリサイクル

「食品リサイクル法」によりスーパーやレストランなどの生ゴミ排出者に再資源化が義務付けられました。当社はお客様と一緒に環境問題に取り組みながら、フードリサイクルコーディネーターの役割を担っています。

発泡スチロールを回収し
施設へ搬入



熔融処理し減容化



商社へ出荷します



プラスチック製品として
再生利用



発泡スチロールリサイクル

排出事業者から発泡スチロールを収集して当社施設にて熔融処理を行っています。こうして出来たインゴットは、海外に出荷され、ビデオカセットのケースやハンガーなどのプラスチック製品として再生されます。

お客様に訪問して機密書類の裁断をします



古紙卸問屋へ持ち込み



製紙会社で製品化されます



機密書類リサイクル

情報流出への配慮は、もはや企業の常識になりました。当社では情報漏洩の危険のない文書処理をお約束します。「オンラインにおける書類断裁サービス及び電子データ消去サービス」において国内初の広域全体認証を取得しました。

ストレッチフィルムやPPバンドを回収します



専用機に投入します



圧縮された梱包資材



梱包資材リサイクル

お客様の大切なお荷物を梱包する際に使う「ストレッチフィルム」や「PPバンド」を自主回収しています。荷役作業に使う梱包資材は大量に発生します。当社では身近な廃棄物のリサイクルに取り組んでいます。

各々の業務の詳細・経緯

①フードリサイクル (2000年～開始)

廃棄物収集運搬業から発展させリサイクルへ。分別収集⇒フードリサイクル機⇒堆肥⇒農業⇒店舗で販売 (フードリサイクルコーディネーター)

②発泡スチロールリサイクル (2000年～開始)

元々、魚箱をスーパーマーケット向けに配送・帰荷として発泡スチロールを回収・熔解・圧縮した物を資源として販売 (容器包装リサイクル法制定により可能)

③機密書類の出張裁断サービス (2003年～開始)

機密Boxをお客様のオフィスに設置(40kg入)し、貯まったら処理。お客様立会いの下に裁断し、裁断後リサイクル証明書発行。製紙会社にてリサイクル

④包装資材のリサイクル (2011年～開始)

食品物流センターから出た包装資材(PP・PE)を圧縮し資源として販売

ご静聴ありがとうございました。



横手運送株式会社

代表取締役副社長 塩田 充弘